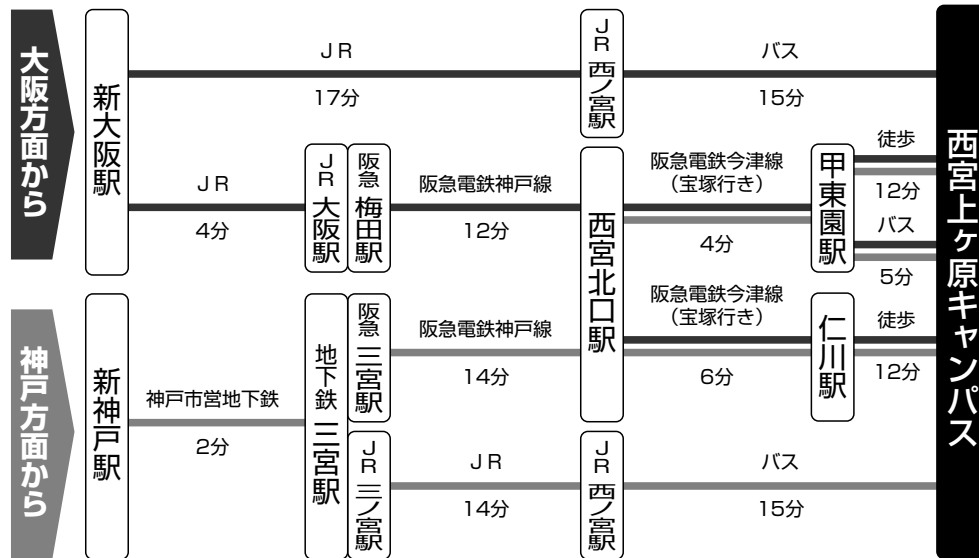
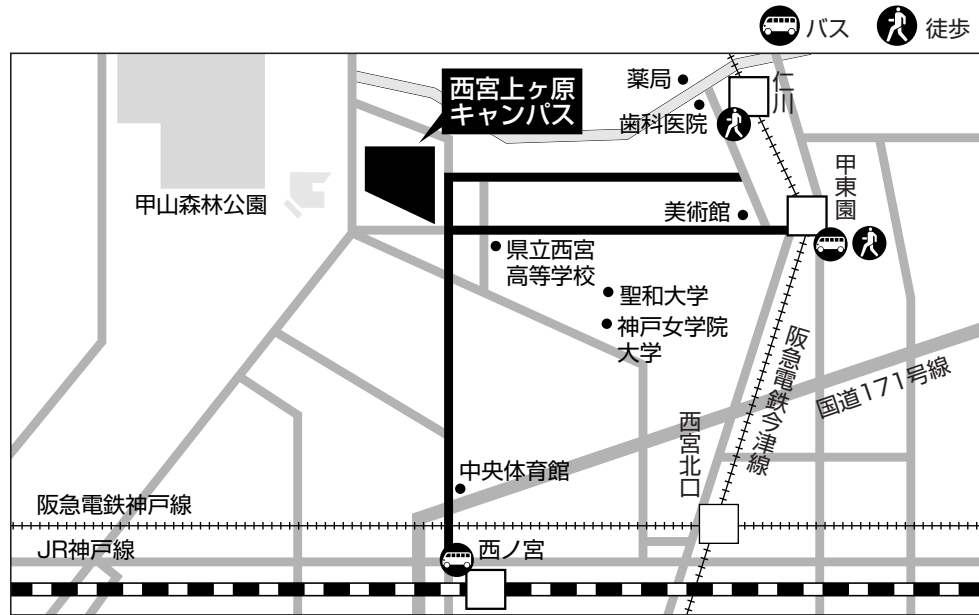


会場案内図 関西学院大学

西宮上ヶ原キャンパス (兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)



甲東園駅・バス時刻表

行き	甲東園②のりば発	
行先	土曜日	日曜・祝日
関西学院前→上ヶ原六番町 經由		
8時	05 20 35 50	05 20 35 50
9時	05 17 29 41 53	05 17 29 41 53
10時	05 17 29 41 53	05 17 29 41 53
11時	05 25 40 55	05 25 40 55
12時	05 25 40 55	05 25 40 55
13時	05 25 40 55	05 25 40 55
14時	05 25 40 55	05 25 40 55
15時	05 25 40 55	05 25 40 55
16時	05 20 35 55	05 20 35 55
17時	05 20 35 50	05 20 35 50
18時	00 09 24 35 50	00 09 24 35 50

帰り	関西学院前発	
行先	土曜日	日曜・祝日
甲東園		
9時	07 11 19 30 39 55	07 11 19 30 39 55
10時	07 14 19 30 39 55	07 14 19 30 39 55
11時	06 25 39 55	06 25 39 55
12時	06 19 25 39 55	06 19 25 39 55
13時	06 25 39 55	06 25 39 55
14時	06 10 25 39 55	06 10 25 39 55
15時	06 25 39 55	06 25 39 55
16時	10 19 25 39 55	10 19 25 39 55
17時	10 25 30 40 41 55	10 25 30 40 41 55
18時	10 25 30 40 41 55	10 25 30 40 41 55
19時	10 25 30 40 46 55	10 25 30 40 46 55
20時	09 22 32 37 49	09 22 32 37 49

第24回(平成19年度)情報通信学会大会・総会開催要領

開催日 平成19年6月23日(土)、24日(日)
会場 関西学院大学
 (兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155)

プログラム 別記の通り
定員 200名
参加費 正会員および賛助会員 2,000円
 会員以外の方 4,000円
 ※会員、非会員を問わず、学生の参加費について、負担軽減の方策を検討中です。

懇親会費 3,000円(会員のみ)
申込方法 正会員および賛助会員企業に所属の方は、同封の申込用はがき、もしくはFAX、E-mailで申し込んでください。

会員以外の方は、氏名、住所、勤務先、参加希望のセッションを記入の上、事務局へ郵便かFAX、E-mailで申し込んでください。

申込期限 平成19年6月18日(月) 必着
 ※参加証はお送りしませんので、当日会場においでください。

資料 発表資料は学会ホームページよりダウンロードして各自お持ちください。
URL: <http://www.jotsugakkai.or.jp>
 個人研究発表予稿集は会場にて販売します。

総会委任状 学会総会に出席できない正会員は、同封のはがきにて委任状を必ず提出してください。

協賛 情報通信月間推進協議会

申込先および照会先
 財団法人 情報通信学会 事務局
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-22-1
 秀和第芝公園3丁目ビル3階
 TEL 03-5405-1150 FAX 03-5405-3696
 E-mail: jsicr@jotsugakkai.or.jp

情報通信学会ニュース

NO.85 平成19年5月25日

第24回(平成19年度)情報通信学会大会・総会開催のご案内

財団法人 情報通信学会
 会長 伊藤陽一

本年度の学会大会及び総会は、6月23日(土)、24日(日)の2日間、兵庫県西宮市の関西学院大学を主催校として開催します。開催要領、プログラムは別記の通りです。

今年は、「ポストデジタル時代への懸け橋」を全体テーマに基調講演、シンポジウム、個人研究発表及び研究会報告を行います。開催趣旨は下記のとおりです。

一般の方や学生にも公開しております。多数のご参加をお待ちしております。
 なお、本大会は「情報通信月間」の参加行事となっています。

インターネットの普及以来、世はデジタル化時代を経てデジタル時代へと突入して久しい。これまでの移行には、ブロードバンドで象徴されるように情報の受発信や情報機器といった面でのデジタル化に特徴があった。しかし、今日新しい躍動が始まっている。それは、安全安心、男女参画、地域分権、ユニバーサル・デザインなど、これまでの社会システムが大きく変革し始めていることである。人と人、人と機械、人と自然などの新しい共生関係が生まれていて、この進化はポストデジタル社会という新たな段階に入ったことを意味する。ゲノム関連科学、ロボティクス、マイクロメカトロニクス、ナノテクノロジーなど、旧来型の「デジタル」の枠を超えた分野の高度な研究が集積され、防災・減災、医療・バイオ、環境・エネルギーなど生活に密着した応用へ展開されていることも進化の証左である。兵庫県で開催される今大会は、このような時代の転換を告げる瑞兆たる虹を見つけるものといえよう。こうした時代認識の下、基調講演では、地域SNSなど人と人との結びつきを目指す「ひょうご情報交流戦略の展開」、シンポジウムでは、人と機械との共生を探る「ロボティクスにおけるICTの役割」、これらをメインテーマにして、「今」から「ポストデジタル時代」への懸け橋となるような報告と討論を行います。

財団法人 情報通信学会 事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-22-1
 秀和第芝公園三丁目ビル3階
 電話 03-5405-1150 FAX 03-5405-3696
<http://www.jotsugakkai.or.jp>

第24回学会大会プログラム

1日目〔6月23日（土）〕関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパスB号館・関西学院会館

時間	内 容		
10:00～	受 付 (B号館1階 正面入口)		
	アーリーバード (個人研究発表 大学院生セッション)		
	第1会場 (B号館202号室)	第2会場 (B号館203号室)	第3会場 (B号館204号室)
10:30～	I 我が国FTTH投資効率に関する実証的研究 発表者 田口祥一 (早稲田大学大学院生) 三友仁志 (早稲田大学) Adaptive Cardinality Countingを用いたネットワークトラフィック分析手法 発表者 坂巻俊明 (東京大学大学院生) 携帯電話コンテンツダウンロードに対する効用関数の測定とリソースマネジメントへの適用 発表者 片山洋明 (大阪大学大学院生) 出雲伸幸 (大阪大学大学院生) 東野武史 (大阪大学) 塚本勝俊 (大阪大学) 小牧省三 (大阪大学) 司会者：鬼木甫 (大阪学院大学)	II ADSL事業者のパネルデータを用いた規制影響分析 発表者 明松祐司 (兵庫県立大学大学院生) 企業の組織特性が情報技術の導入成果に及ぼす影響—韓国企業の比較分析— 発表者 李 知修 (早稲田大学大学院生) 樋口清秀 (早稲田大学) 中国農村の内発的発展と情報化 発表者 矢田部治子 (早稲田大学大学院生) 樋口清秀 (早稲田大学) 中国農村の内発的発展と情報化 発表者 矢田部治子 (早稲田大学大学院生) 樋口清秀 (早稲田大学)	III 電子的親密圏の中で生み出される「祭り」のメカニズム—「ハレ晴れユカイ」ダンスオフの事例から— 発表者 谷村要 (関西学院大学大学院生) 携帯電話を活用した住民参加型地域社会調査プラットフォームのデザインと実践 発表者 天笠邦一 (慶應義塾大学大学院生) 個人情報マイニングによるサービスと要素技術の検討 発表者 山本千尋 (早稲田大学大学院生) 小館亮之 (津田塾大学) 個人情報マイニングによるサービスと要素技術の検討 発表者 山本千尋 (早稲田大学大学院生) 小館亮之 (津田塾大学)
～11:40	司会者：鬼木甫 (大阪学院大学)	司会者：時野谷浩 (東海大学)	司会者：藤本憲一 (武庫川女子大学)
11:40～13:00	昼食・休憩		
関学会館・レセプションホール			
13:00～13:50	学会会長あいさつ 伊藤陽一 (慶應義塾大学名誉教授) 情報通信学会論文賞贈呈 第24回情報通信学会総会		
13:50～14:00	休憩		
	基調講演・シンポジウム 全体テーマ：「ポストデジタル時代への懸け橋」 関学会館レセプションホール「光の間」		
14:00～15:00	招聘校あいさつ 浅野考平 (関西学院大学副学長) 基調講演 『ひょうご情報交流戦略の展開』 牧 慎太郎 (兵庫県企画管理部長・元総務省自治行政局情報政策企画官)		
15:00～15:10	休 憩		
15:10～17:50	シンポジウム『ロボティクスにおけるICTの役割』 パネリスト 浅田 稔 (大阪大学大学院教授) 中津良平 (関西学院大学理工学部教授) 高森 年 (国際レスキューシステム研究機構理事) 小林正啓 (弁護士・花木水法律事務所) 喜多千草 (関西大学総合情報学部准教授) コメンテータ 遠藤 薫 (学習院大学法学部教授) 司会 中野 潔 (大阪市立大学大学院教授)		
17:50～18:00	大会実行委員長あいさつ 雄山真弓 (関西学院大学文学部教授)		
18:10～19:40	懇親会 関西学院会館レセプションホール『風の間』		

お断り：プログラムは、一部変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

2日目〔6月24日（日）〕 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパスB号館

10:30～	受 付 (B号館1階 正面入口)				
	個人研究発表 (一般セッション)				
	第1会場 (B号館202号室)	第2会場 (B号館203号室)	第3会場 (B号館204号室)	第4会場 (B号館102号教室)	第5会場 (B号館103号室)
11:00～12:00 (第4会場 ～12:30)	A インターネットの利用決定要因の構造分析—デジタルパイド解消に向けたインプリケーション— 発表者 近藤勝則 (総務省情報通信政策研究所) 三友仁志 (早稲田大学) 次世代携帯の地域間格差とその是正方策 発表者 小牧省三 (大阪大学) 塚本勝俊 (大阪大学) 東野武史 (大阪大学) 司会者：福家秀紀 (駒澤大学)	B アジア諸国の職業教育におけるmLearningの可能性 発表者 黒川綾子 (国際通信経済研究所) 放送・通信の融合時代のe-learning教育と著作権の課題—日本の放送大学と韓国放送通信大学の事例— 発表者 朴英元 (東京大学ものづくり経営研究センター) 児玉晴男 (メディア教育開発センター) 司会者：樋口清秀 (早稲田大学)	C 情報通信労働の原風景—アメリカ電信士の社会史— 発表者 松田裕之 (甲子園大学) 市民からの情報発信と行政との新たな関係 発表者 中本美香 (関西学院大学) 司会者：加藤清明 (中京大学)	D 育児情報ネットワークの課題とIT化への視点—埼玉県本庄市のアンケート調査より— 発表者 吉田裕幸 (品川女子学院) 針尾大嗣 (摂南大学) 行木雅子 (早稲田大学国際情報通信研究センター) 情報通信技術を用いた児童生徒の安全確保システムにおける利用者意識 発表者 中野潔 (大阪市立大学) 都道府県の電子申請事業に関する調査分析 発表者 小野陽一 (兵庫県庁) 司会者：宮木由貴子 (第一生命経済研究所)	i 研究会報告 国際情報研究会 YouTube 時代—動画コンテンツは「いつでも、どこでも、なんでも」の無国境・世界流通— 発表者 井上泰浩 (広島市立大学) 司会者：時野谷浩 (東海大学)
12:30～13:30	昼食・休憩				
13:30～14:30	E ユビキタス・コンピューティングの思想的背景 発表者 鈴木俊介 (国際通信経済研究所) インターネット時代の日米におけるユニバーサルサービス制度の展開をめぐる比較研究—なぜアメリカでは拡大ユニバーサル制度が実現したのか?— 発表者 清原聖子 (東京大学) 司会者：遠藤薫 (学習院大学)	F 日本におけるプラットフォーム・オープン化政策—ネットワーク構造分析による日米比較— 発表者 田中絵麻 (国際通信経済研究所) 通信会社の資本構成 発表者 寺田真一郎 (KDDI総研) 司会者：西岡洋子 (駒澤大学)	G デジタルテレビ受像機の普及分析 (2004～2015年)—「Bass型価格モデル」による推定と将来予測— 発表者 本間清史 (大阪学院大学) CVMによる公共放送の価値の測定 発表者 辻 正次 (兵庫県立大学) 市川芳治 (日本放送協会) 宮原勝一 (青山学院大学) 司会者：山下東子 (明海大学)	H 住民の自律と協働を促す映像制作プラットフォーム 発表者 高橋明子 (慶應義塾大学SFC研究所) 迷惑メール対策に関する総合的な検討 発表者 宿南達志郎 (立命館大学) 司会者：佐野匡男 (関西大学)	ii 研究会報告 マルチメディア研究会 ICTの草の根型活用により再活性化する地域—有線インフラ、無線インフラ地元密着型アプリケーション、SNS型地域アプリケーションの3つの事例とICTを活用した地域活性化— 発表者 三須 久 (関西プロードバンド㈱) 川上純一 (高松琴平電気鉄道(ことでん)) 佐藤等史 (場とつながりの研究センター) 司会者：中野幸紀 (関西学院大学)
14:30～15:30	I 中国医療情報化の現状及び法整備の問題 発表者 劉迪 (杏林大学) 樋口清秀 (早稲田大学) 事業者間競争から見た中国の携帯電話市場の急成長 発表者 裘春暉 (国際通信経済研究所) 司会者：村瀬真文氏 (立教大学)	J 連関性を考慮した電話料金変化の厚生インパクトの実証的測定 発表者 中村彰宏 (帝塚山大学) 実積寿也 (九州大学) 『NTT施設設置負担金』の廃止について 発表者 鬼木甫 (大阪学院大学) 司会者：廣松毅 (東京大学大学院)	K モバイルナンバーポータビリティによる端末戦略の変化 発表者 藤原正弘 (KDDI総研) 高崎晴夫 (KDDI総研) ワンセグ放送方式の意識調査と不感地帯解消方策 発表者 塚本勝俊 (大阪大学) 東野武史 (大阪大学) 小牧省三 (大阪大学) 司会者：岡田朋之 (関西大学)	L SAT法に基づく心理社会情報システムの開発研究 発表者 金子 学 (建設技術研究所) 針尾大嗣 (摂南大学) 宗像恒次 (筑波大学) パーソナル健康管理サービスの可能性とその技術及び社会的課題 発表者 小館亮之 (津田塾大学) 針尾大嗣 (摂南大学) 司会者：小川恒夫 (東海大学)	iii 研究会報告 情報経済研究会 映像コンテンツの国際流通—日本発コンテンツの可能性— 発表者 内山隆 (千葉商科大学) 細谷遊 (㈱シュヴァン) 菅谷実 (慶應義塾大学) 司会者：菅谷実 (慶應義塾大学)
15:30～16:30	v 研究会報告 情報通信法制・政策研究会 「放送法改正案」の問題点—NHK経営委員会強化と「再発防止計画」を中心に— 発表者 服部孝章 (立教大学) 学習コンテンツの共有・再利用とその著作権管理に関する課題 発表者 児玉晴男 (メディア教育開発センター) 司会者：小菅敏夫 (デジタルハリウッド大学)	M 「コンテンツ抽出サービス」と著作権 発表者 一戸信哉 (敬和学園大学) 学習コンテンツの共有・再利用とその著作権管理に関する課題 発表者 児玉晴男 (メディア教育開発センター) 司会者：松井修視 (関西大学)	N ファイル共有ソフト利用に対するリスク観と倫理観—メディアの報道の影響— 発表者 海後宗男 (筑波大学) イントラネットにおけるブログ・SNSの活用と生産性について 発表者 峰滝和典 (富士通総研経済研究所) 吉田倫子 (富士通総研経済研究所) 司会者：辻大介 (大阪大学)	O 発展途上地域における防災教育に関する一考察—インドネシア・ロンボック島におけるアンケート調査から— 発表者 行木雅子 (早稲田大学国際情報通信研究センター) 金光永煥 (早稲田大学大学院生) 針尾大嗣 (摂南大学) コミュニティFM局の未来—兵庫県11局の経営動向の聴き取り調査から— 発表者 尾崎正敏 (甲子園短期大学) 司会者：坂田謙司 (立命館大学)	iv 研究会報告 情報文化研究会 生体情報を用いた「揺らぎ通信」の可能性について 発表者 雄山真弓 (関西学院大学) 境野 哲 (NTTコミュニケーションズ) 司会者：富田英典 (関西大学)